

ERL-1300C

汎用型多列式液体・粘体自動充填包装機

本機は、汎用性・操作性・メンテナンス性・コンパクト性に優れた、汎用型多列式液体・粘体自動充填包装機です。全軸サーボコントロールで製袋におけるピッチ・シール温度・充填量・各駆動軸のタイミングがファイル管理され、100以上の製品データが記憶可能です。蛇行修正装置を標準装備し、各種フィルムの安定した流れを実現しました。さらに、少量量製品であれば4方シールの多列化も可能です。製品幅×列数+両サイドスリット幅の合計が130mm以内であれば、多列化をお薦めします。包装スピードを落とす事は、包装条件を広くする事に繋がります。製品の綺麗な仕上がりが、そして多列化による生産性のアップ(包装速度×列数)が図れます。

《多列化の条件(Cタイプ)》

- 包装形態：4方シール
- 充填容量：1～20c.c.程度
- 製品幅：外寸は36mm以上
- 両サイドスリット幅：5mm以上

本体標準仕様

充填物：液体・粘体

包装形態：3方シール・4方シール(シングル/ダブル)

包装能力：20～300袋/分

フィルム送り量：20m/分(MAX)

※実際の充填包装速度は、製品ピッチ・フィルムの材質・充填物の物性等により異なります。

充填容量：1～200c.c.

※充填容量の計量範囲は「充填物の物性」と「供給装置」により異なります。

ピッチ可変範囲：横ロールの割数

2つ割 100～200mm 3つ割 80～150mm 4つ割 55～100mm

5つ割 45～80mm 6つ割 40～60mm

※横シール幅によりピッチ可変範囲が異なる場合があります。

製袋幅範囲：25～130mm

※130mm幅の場合4方シールとなります。

フィルム幅：50～260mm

フィルム最大巻径：φ400mm以内

使用電力：三相200V モーター・制御系2.5kW ヒーター1kW×4本
合計6.5kW

使用空気量：本体未使用(オプションの選択により使用します。)

機械本体寸法：幅1,117mm×奥行942mm×高さ2,035mm

機械本体重量：約700kg

オプション：押し切りノッチ装置・スリッター装置・ミン目装置・引きロール装置・M版フィルム半切装置



落下菌防止カバー
アルミフレームとアクリルカバーによる簡易なカバーを付設することができます。原反からフィルム封緘部までカバーする事により、落下粉塵のフィルムへの付着を防止します。